



特定非営利活動法人

日本多発性硬化症協会

(略称：日本 MS 協会)

【第 3 回市民公開講演会と親睦交流会】

初春の晴れ渡った青空の下、3月16日(日曜日)国立競技場、神宮球場の傍に位置する日本青年館ホテル3階の国際ホールにて第3回市民公開講演会と親睦交流会が行われました。当日朝会場準備を行い、予定の午後1時講演会が開始致しました。司会の後、NPO法人日本多発性硬化症協会の井形昭弘理事長、国立精神・神経医療研究センター病院の糸山泰人院長、全国多発性硬化症友の会の若林章副会長の3名から挨拶がありました。その後、国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部、部長の山村隆先生によるMSとNMOに関する基調講演『多発性硬化症と視神経脊髄炎の治療：現状と将来』。そして平成25年度医学研究助成の審査委員長、順天堂大学大学院認知症診断・予防・治療学 客員教授の田平武先生より審査に関する説明・挨拶があり、研究助成表彰式に移りました。受賞された国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部の中村雅一先生、新潟大学脳研究所神経内科の佐治越爾先生に井形理事長より賞状と目録が手渡されました。引き続き、中村先生の『再発寛解型多発性硬化症の病態におけるプラズマプラストの関与』、佐治先生の『多発性硬化症と視神経脊髄炎の神経変性機構について』の受賞者講演が行われました。次に2012年ロンドンパラリンピック金メダリスト(ゴールボール)浦田理恵選手の特別講演と続きました。その後、ご参加の先生を囲み親睦会となり、患者の皆様、ご家族・ご親戚の皆様、一般の皆様が様々なご意見、またご質問等をして非常に有意義な時が過ぎました。このようにNPO法人日本多発性硬化症協会主催の第3回市民公開講演会と親睦交流会は、多くの皆様のご協力、ご支援を頂き盛況に終了することができました。ご協賛の全国多発性硬化症友の会とNPO法人MSキャビンの皆様に感謝申し上げます。また、ご寄附、並びにボールペン、冊子、ノートブックを頂きました各企業と各製薬会社の皆様方に深く御礼を申し上げます。そして皆様の真心からの募金も頂きました。誠にありがとうございました。ご講演を頂きました山村先生、中村先生、佐治先生、浦田理恵様、ご挨拶を頂きました井形理事長、糸山先生、若林様、田平先生、そして講演にご参加くださいました患者、ご家族、一般の皆様、ボランティアの皆様、浦田理恵様が所属されるシーズアスリート事務局の竹内由美様、日本青年館ホテルの皆様にご挨拶申し上げます。ありがとうございました。

来年は『第4回市民公開講演会と親睦交流会』です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



特定非営利活動法人日本多発性硬化症協会 事務局

〒111-0042 東京都台東区寿 4-1-2 電話：03-3847-3561 <http://www.jmss-s.jp/>